

第283号
2012年11月 1日
発行 富山市内幸町3-22菅谷ビル4階
新日本スポーツ連盟 富山県連盟
電話 & FAX 076-441-0541
発行 猪俣 林 憲彰

第29回全国スポーツ祭典

富山から2名

高野山ウォーキングに参加

第29回全国スポーツ祭典「世界遺産 天空のまち高野山を歩く」に富山ウォーキングクラブの2名が参加しました。

参加した床尾さんから、報告文が寄せられましたので、紹介します。

実施期日：10月6日（土）～7日（日）

主催：新日本スポーツ連盟全国ウォーキング協議会

10月6日は金沢7：30集合につき射水市5：30にスタートしました、

早朝につき渋滞もなく6：30に金沢へ到着。

石川の方10名と合流（石川手配のマイクロバスにて高野山へ出発）

石川の方とバスなかでワイワイガヤガヤと楽しい時間で長旅の苦痛を忘れてしまいそうでした。



床尾さん



夕食は精進料理と聞いていたために病院食のような粗末？よい意味での期待はずれ品数・味付けで驚かされました。

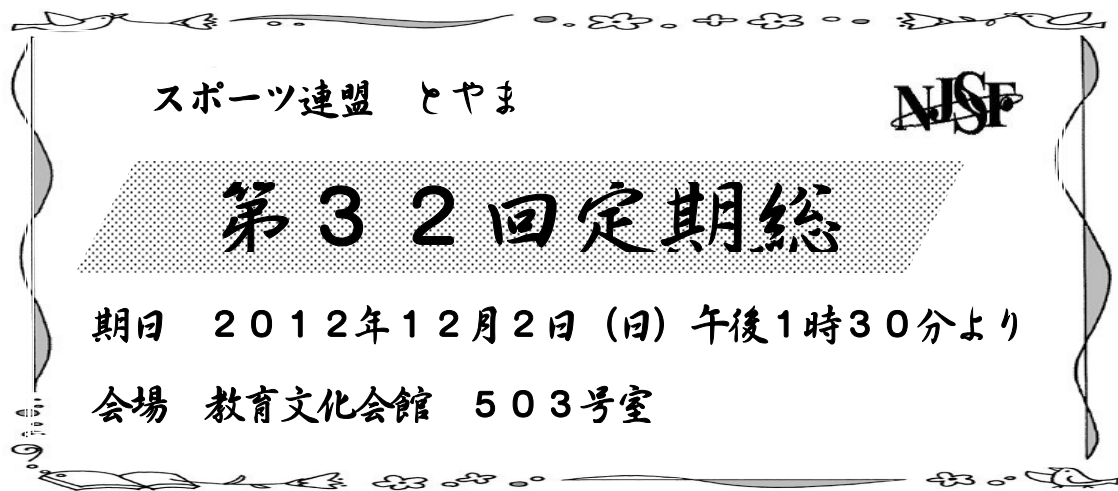
全国交流会では全国的に有名な「おわら風の盆」の踊りをリクエストされましたが見たことはあっても踊ったことがないために辞退し石川のかたに、お願いいたしました（富山のPRができなくて残念でした）

10月7日は6：30より櫻池院にて読経・講話で心が清められました。

さすが117坊の高野山。大門のスタートからお寺さんだらけでした、

昼食後の一の橋から奥の院までは武田信玄・上杉謙信・紀州徳川家・伊達政宗・織田信長・加賀前田家の供養塔などが並び豊臣家墓所・奥の院の前には歴代天皇陵がありました。

無信論者の方も今回の高野山ウォーキングではこれだけのお寺さんにお参りを済ませれば、帰りには真言宗の信者になったでしょう。



富山ハイキングクラブ創立35周年記念 9月29日・30日

五色沼 & 磐梯山へ24名参加

無事故での大変めでたい登山 すべての方々に感謝の拍手を！

今から35年前と言えば、まだどこにも誰でも入れる組織化された山岳クラブが無かった時代と聞いています。ですから登山愛好者の増加に従って当時は無秩序で危険な登山も横行していただろう・・・と容易に推測できます。

当富山ハイキングクラブの会規約には「自然と親しみ大切にし、自然についての知識や行動技術を学んで危険を回避し事故を起こさない」と理念が記されている。

今、改めて振り返ってみると、クラ



ブ創立時にご尽力された先輩方やクラブ理念を全うする為にお骨折りを頂いた多くの会員の方々のご苦労が偲ばれます。[写真:上/磐梯山山頂にて 左/弘法清水]

その甲斐あって、今回のビッグイベント35周年記念“磐梯山”登山は無事故での大変めでたい登山となった。感謝してすべての方々に盛大に拍手を送りたいと思います。(田村隆文)

富山ハイキングクラブ会報「四季の道」より転載しました

10月度 パークゴルフ・コンペ

10月度例会は、「パークゴルフ南郷」の
 で行われ、8名が参加しました。

参加者1名につき100円の東日本大震災
 の被災者救援募金を拠出し、今日の合計80
 0円をスポーツ連盟をとおして、送ること
 になりました。



↑ 月例会に参加されたみなさん



← 左から3位法土・1位甲・2位桑名の各選手

← 10月度例会成績

	氏名	out	in	グロス	HC	スコア	順位
1	関井 弘	42	45	87		87	8
2	桑名 修	35	30	65	2	67	2
3	林 憲彦	37	31	68	+2	70	4
4	甲 厚子	33	30	63		63	1
5	法土 武雄	35	32	67		67	3
6	桑名 紀子	40	39	79	-2	77	7
	木谷鐵太郎	37	35	72	2	74	6
	田村 隆文	37	35	72		72	5

11月コンペは繰り延べし12月6・7(木・金)日 いこいの村「能登半島」で実施

1泊2日の予定で行います

集合・出発は 10時 送迎バスまたはマイカー相乗で出かけます。

いこいの村で昼食を摂り、その後プレーします。

参加費は概ね12000円(1泊2食・賞品代等)

問い合わせや参加申し込みは、木谷鐵太郎さん (090-8269-7322)へ

古代ギリシャ 4大競技場を巡る

ギリシャ旅行 記 (4)

スポーツ連盟とやま 林 憲彦

ネメア古代遺跡

次に向かったのはメネア競技場の近くにあるネメア古代遺跡を訪ねました。競技場から歩いて5分くらいのところで、今日はメネア祭のため入館料は無料！！ラッキー

今回の旅行で始めてみる遺跡で、円柱の大きさに圧倒され、どうしてこんな大きいものを立てたのだらうと感心しました。

ホテルに帰って少し休んだ後、夕食。その後9時頃バスに乗ってメネアの幼稚園の庭で行われた宴会に向かいました。その前に閉会式に出なければならなかったが、時間の都合でパス、参加の証のバッジをもらうことができず残念。(結果的にはこれが幸いして、いろいろな出会いがはじまる)

宴会場では手作りと思われるご馳走をめいめいもらったが、既に夕食を摂ってきたので無駄になってはいけなと、返すことにした。

テーブルが満席で困っていると競技場で出会



ネメア遺跡にて

った娘さんにばったり、再開を喜ぶ。どうにか空

席を作り歓談、バッジの話をする明日彼女のお父さんが市長と掛け合ってみんなのバッジを届けてくれるとのこと、感謝。

ギリシャの夕食は遅くホテルに帰って寝たのは12時を過ぎていたと思う。

ギリシャ2日目(6/24)は「古代イストミア競技場」

バスでイストミア古代競技場へ。ここでは遺跡の中にスタジアムのスタートラインが造られていたが、調査の上での推定のもの、実際の競技場は土の中のようなでした。

遺跡の奥の方へ進むと浴場があり、近くにモザイクタイルを貼った場所がありました。

入浴客のたまり場として使われた大広間でないかとの説明がありました。

コリント遺跡も見学しました。

ランチはコリントスから北西の半島の先にある海辺のタベルナ(大衆食堂)で。



ネメア遺跡のタイル模様

Google Map で航空写真をお楽しみ下さい

ネメア遺跡の位置情報は、37.808936, 22.710006(. と、を間違わないように)